

学びを創り、
未来を生む



新潟大学 創生学部 2026-2027
COLLEGE OF CREATIVE STUDIES



The Heart of Creative Studies

創生学部は「理系文系の壁をくずし、両者の違いを強みに変える学部」です。

学際的・多面的なりテラシー学修で課題を発見し、その解決に向けて自ら学修目標を設定します。

一人ひとりがどの分野を足場に学びを達成するかをデザインし、専攻分野(領域)を選びます。

分野横断的な学びのなかで、複雑化する社会課題の解決に確実に貢献できる力を身につけます。

様々な学問を専攻する学生と協働し、専門知識を活かし合いながら課題の解決方法を創造します。

「創生学部とはどんな学部?」

教えられて
「学ぶ」のではなく
自ら「学び」を
創っていく学部

自分でやりたいことや
好きなことを見出し
自分らしく学べる学部

様々な分野や学年
考えを持つ人と
協働しながら
課題解決に向けて力を
つけることができる学部

「創生学部で学べることは?」

文系か理系かの
二者択一でなく
両者を組み合わせて
学ぶことができる

データサイエンスから
一般教養まで
幅広く学べる

グループワークで
「課題発見力」
「問題解決力」
「コミュニケーション力」が
身につく

2つのコースから学びを創る創生学部

創生学修コース

課題の理解や解決に関わる
諸分野の知識を軸とした学修

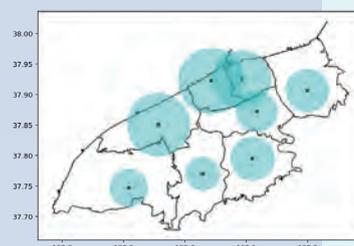
社会での実践
社会観察・分析



DX 共創コース

データ・デジタル関連技術を
軸とした学修

データ・デジタルの
知識・技術



DX (Digital Transformation)とは、デジタル技術で社会を変えよう、という広い概念。課題発見力と課題解決力をクロスさせ、デジタルツールの創造的な使い手となり、日常や社会を少しでも便利に、豊かにすることを目指します。

幅広い視点・視野
汎用的スキル

社会課題解決デザイン
諸分野の価値創造

デジタル社会デザイン
DX 関連技術の社会実装

両コースに共通した求める学生像

- 課題探求・解決に関心を持ち、将来のキャリアを自ら見つけることに熱意がある人
- 特定の分野にとらわれない幅広い領域に興味関心を有し、基礎的な学力のある人
- 学内外の様々な人と交流しながら、自らの未来を自らの意思で創りたい人

創生学修コース (定員：50人)

創生学修コースでは、学生が自ら目標を設定し、「21の領域学修科目パッケージ」から専門軸を選択して学びを創り上げます。

実践的な学修を通じて、課題発見・解決能力を養います。

創生学修コースの学びにおいて育成される力として、以下の3つが具体的に挙げられます。

VISION

問題を見つめる眼 × 専門知にもとづく分析力 = 解決策
社会課題の発見

1. 課題発見・分析力

科学技術、経済、環境など多様な分野の課題を把握、柔軟な論理的思考や活きた知を武器に社会の課題に立ち向かう真の課題発見・解決能力が身につきます。この力は、1年次から行われるフィールドスタディーズなどを通じ、現場の課題を体感し、自ら企画や提案を行うプロセスで養われます。

2. 協働力・コミュニケーション能力

グループ主体のフィールドスタディーズやゼミ活動を通して育成されます。異なる分野の知識やスキルを持つ学生や、企業・自治体の現場の方々と対話することで、協働する力や合意形成力、プレゼン力を修得します。専門分野が異なる人や他者と価値創造を主導できる人材を目指します。

3. 挑戦する態度・柔軟な発想力

変革が激しい現代社会を生き抜くために不可欠な能力です。失敗を恐れない挑戦する態度・姿勢を持ち、与えられた課題ではなく自ら設定した課題に対して柔軟な思考とアプローチができるようになります。この力は、プロジェクトゼミ・ソリューションラボにおける学生主体の企画・実践活動を通して養われます。



創生学修コース Snapshots



グループワークは、
アイデア出しと
意見交換



学生主催の
キャリアイベント

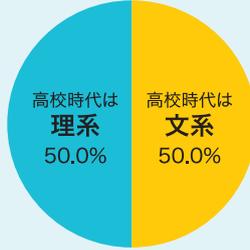


2025年4月開設!

DX 共創コース (定員: 20人)

DXとは

Digital Transformation のこと。広くデジタル技術によって、社会を大きく変革するという、いわば「総合芸術」。そこに、文系も理系もありません。



※DX共創コースR7年度実績



工学部などの理系学部ではなく、文理融合型の創生学部設置された意味がここにあります!

この掛け算が大事です!

$$\text{DX・デジタル関連スキル} \times \text{適用先の知(各分野の知識)} = \text{課題解決 新価値創造}$$

実践・学理の両視点を持つ、各種デジタルツールの上手で創造的な使い手『デジタル・ジャグラー』になって課題を解決しよう!



まず「知る」ところから、3ステップで無理なく学びを進めます

学生は自ら触れて何が出来るかを知ることで自由な発想を広げ、社会課題への活用イメージを持ち、主体的に学びの方向性を定めて行きます。

知っている

理解している

活用できる

主な科目

- DXスタディーズ
- データ利活用実践
- IoT&データ計測基礎
- AI・統計科学実践I・II
- 情報社会デザイン科学パッケージの各科目
- DXスタディーズ (DX探究ラボ)
- プロジェクトゼミ
- ソリューションラボ

AI・プログラミング、地理情報、センサー技術、VR、アプリ作成、各種自動化技術...
使い方は、あなた次第!
あなたのクールな発想を形にして課題に迫る!!

DXスタディーズ (1年次第2ターム) の内容紹介

「知る」部分と、「理解」部分は一旦飛ばして アイディアを形にして「活用」するステップを体験し、4年間の学びの全体像を捉えます。

日程	主な内容	Day1			Day2			Day3			
		2限	3限	4限	2限	3限	4限	2限	3限	4限	
第1週	ガイダンス DX導入	ガイダンス	なぜ今DXが必要か?	情報基盤センター見学 知能情報パッケージ選択学生との懇談会	社会の今を知ろう (グループワーク)			MESHによる簡単DX課題解決			
第2週	コンピュータ基礎 ラズパイ	コンピュータをコマンドで操作してみよう Raspberry Pi と Linux基本コマンド									
第3週	Python基本文法	プログラムを書いて動かしてみよう プログラミングで何が出来る?									
第4週	DX各論 テーマ紹介	センサで情報を取得してみよう ~どう使って何を解決する? GPIO・入出力制御~			データ分析と可視化に 挑戦してみよう ~分析と可視化で何をみたい?~			仮想空間・デジタルツインに触れてみよう ~リアルとバーチャルの融合で 何が出来るか?~			
第5週											
第6週	DX探究ラボ	課題発見とその解決のためのDX的要素を含むアイデアを形にしよう									
第7週											
第8週	最終発表会 振り返り	創生学修コースのフィールドスタディーズ発表会参加						DX スタディーズ 発表会	プチアイデアソン 振り返り		

R7の内容であり、来年度については変更になる場合があります。

DX共創コース Snapshots



DXスタディーズ発表会後の集合写真。
少人数なのですぐに打ち解けることができます！



センサーを使って
環境情報の取得
と「人が通ったら
〇〇をする」という
ような機能を実装
します



ユーザーに分かりやすい地理
情報の可視化方法を検討中



「なんかエラー出た？」
「多分これ未定義じゃ
ない？」
「(修正後)あ、動いた！」



あらゆる場面で、AIも上手に
活用して課題解決します！



現実空間のレゴブロックと仮想空
間上の家具を紐づけて部屋の模
様替え機能を組み込んでいます



デジタル関連技術による社会課題
の解決についてのグループワーク



関連設備見学の様子

VOICES

- 新潟大学創生学部は文理融合の学部です。DX共創コースは理系のイメージを持つ人も多いと思いますが、こちらも文理融合です。初めて学ぶ内容でも、先生方が丁寧に教えてくださるので心配なくて大丈夫です！
- 大学、そして創生学部はどこに行っても自由なので、自分から一歩踏み出さないと何も始まりません。「文系だから」「理系だから」というのは関係ないのです。あと、DX共創コースの先生はいい先生しかいません！
- 文系の人に寄り添ってくれる授業をしているため、理解がしやすい。座学だけでなく、実際に手を動かして学んで行くため思っていたよりも面白い。
- 実際に超音波を使って距離を測定するのが楽しかった。測定をしてヒストグラムを作ってみて、中心極限定理がどういうものなのか視覚的に理解することができた。
- VR空間で物体を動かしたり、現実空間とVR空間を融合させたりできるのがとても面白かった。今まではVRを体験する側だったので、実際に内部を動かすのがとても新鮮に感じた。
- 私は地理がとても好きなので地図を使った授業をととても楽しみにしていました。今回は既存の地図にピンを立てたり囲ったりしましたが、自分なりのオリジナルの地図を作りたいと思いました。

Four Years

創生学部 of 4年間の学び

導入・転換教育科目

学修する目的を意識し、自らの学修態度・姿勢を養う

共通科目

- スタディスキルズ
- 課題解決リテラシー [p10参照](#)
- アソシエーションゼミⅠ・Ⅱ [p10参照](#)

創生学修コース

- フィールドスタディーズ [p11参照](#)

DX共創コース

- DXスタディーズ [p11参照](#)

基礎科目

各学修を学ぶ上での基礎を身につける

共通科目

- 英語
- デジタルスキルリテラシー
- 初修外国語
- データサイエンス概説 など

何にでも
挑戦できる環境に
ワクワクが
止まりません!



1年生

チームでの課題解決の際にコアとなる

共通科目

- アソシエーションゼミⅢ・Ⅳ [p10参照](#)
- プロジェクトゼミ(3年) [p13参照](#)
- ソリューションラボ(4年) [p13参照](#)

専門分野の学修

自分の興味に沿って専門の学びを深める

創生学修コース

- 領域概説(1年)
- 領域学修入門(1年)
- 21の「領域学修科目パッケージ」から
選択(2-4年)

DX共創コース

- 情報社会デザイン科学パッケージ
(2-4年)



2年生

リテラシーコア・課題解決実践科目

コミュニケーション能力や、問題点を適切に把握・分析し、実践的に課題解決できる能力を養う

創生学修コース

- データサイエンス または P.A.C.E.

p10 参照

DX 共創コース

- データ利活用実践
- IoT& データ計測基礎
- データサイエンス科目
- AI・統計科学実践 など

自分で立てた
テーマに、自分で答えを
出す経験が未来に
つながっています!



4 年生

3 年生

学びを支える教員たち



教員名	専門分野	教員名	専門分野
熊野 英和	電子デバイス・量子物理・情報通信学	西海 望	行動学・バイオミメティクス
向山 恭一	政治学	小山 翔子	宇宙物理学・天文学
佐藤 靖	科学技術史・科学技術政策	砂野 唯	食文化・地域研究学
田中 一裕	教育学・教育工学	水上 拓哉	AI倫理・ロボット倫理学
内田 健	社会学	今村 孝	計測・制御工学,メカトロニクス,支援機器工学
小路 晋作	生態学	山崎 剛志	ミクロ経済学
澤邊 潤	教育工学・教育心理学	木南 直之	社会学・労使関係学・労働時間法
高橋 宏司	認知生態学・動物心理学・水産心理学	高橋 康浩	政治思想史・アメリカ文化史
並川 努	心理学	寺口 昌宏	機能性高分子・高分子分離膜・共役高分子
堀籠 崇	経営学	遊佐 洋右	高エネルギー物理学・粒子測定器開発
小形 優人	凸解析・集合値解析・数理最適化	宮津 進	農業水文学・水文学
金子 紘之	天体分光学		

令和8年4月1日現在

特徴的な授業を一部紹介

▶ アソシエーションゼミ (1~2年次)

創生学修コース

DX共創コース

1・2年次生混合のグループワークでコミュニケーションを取りながら、課題設定やアプローチを自分たちで考え、社会課題の発見・解決の流れを実践的に学びます。

異分野の教員2名が担当し、4つのゼミを経験します。



▶ 課題解決リテラシー (1年次)

創生学修コース

DX共創コース

様々な社会課題を発見・理解する上で必要になる社会認識や、多様で複眼的な視点・アプローチ方法について、複数の分野の担当教員の講義を通して学びます。



▶ データサイエンス (1~2年次)

創生学修コース

DX共創コース

自然や社会の共通言語であるデータの扱いや処理・分析の理論を、統計学の基礎から実践的に学びます。また、データ活用や、倫理面などの事例から、多様な観点で社会課題を捉える情報リテラシーを高めます。



▶ P.A.C.E. (2年次)

(Program for Academic and Communicative English)

創生学修コース

海外での活躍を希望する学生向けのネイティブ教員による英語の授業です。英語によるプレゼンテーションや論文の書き方など、「使える英語」の獲得を目指します。



情報化・国際化が進む社会において、「データサイエンス」と「P.A.C.E.」はいずれも大切なリテラシーです。排他的な選択ではなく、どちらがより自らの成長の糧となり得るか、といった観点で選択します。創生学修コースでは「データサイエンス」を選択した場合、「データサイエンス実践A-C」の3科目中2科目が選択必修となります。なお、「P.A.C.E.」を選択した場合でも、例えばプログラミング (Python) を扱う「データサイエンス実践A」のみを自由科目として履修することは可能です。また、DX共創コースは、「データサイエンス」を履修します。

フィールドスタディーズ

創生学修コース

学生が企業や自治体など、学外のフィールドに赴き、グループで活動を行う授業です。グループごとに現場の方々のサポートを得ながら課題を発見し、学生主体の企画や提案を行います。一連のプロセスによって、社会の課題を体感し、大学での学修意識の転換を図ります。授業は学外で行う4週間のフィールドワークのほか、学内で行う事前・事後学修によって構成されています。

事前学修 1-2週

大学内で全体レクチャーや、フィールドの事前調査、グループの目的設定などを行います。



学外学修 3-6週

それぞれのフィールドで活動します。現場の課題の解決を目指して、グループ単位で活動を行います。



事後学修&フィールドスタディーズ発表会 7-8週

大学内で、フィールドでの成果を発表します。



受け入れ機関一覧 (2025年度)

- 加茂市役所 ● 株式会社 たかだ ● 福田道路 株式会社
- ヤマト運輸 株式会社 ● 新潟市教育委員会 東地区公民館
- 新潟市農林水産部 農村整備・水産振興課
- 新潟市水族館 マリンピア日本海 ● フリュー 株式会社
- 宮内摂田屋method

DXスタディーズ

DX共創コース

DXの世界を学ぶ最初のステップである「知る」部分を個人・グループでの活動を通じて行う授業です。プログラミングや電子タグ、各種センサー、テキスト解析、データの可視化、デジタルツインといった最新のDX関連ツールに触れながら、日常の小さな課題と結び付け、その解決のためのDX的アイデアを想起し、技術的構成要素の一部を形にすることを目指します。

1-3週 「DXの必要性和DXのいろは」

DX・デジタル化が進む社会の今を知り、DXの共通言語であるプログラミングに親しみます。



4週 「DXが持つさまざまな可能性(各論)」

センサによる情報取得、データ分析&可視化、仮想空間・デジタルツイン、AI関連技術など、これまで専門家が独占していた分野の民主化が進み、難しい数学や物理の知識がなくなるとも、少し学べば誰もが自在に活用して課題解決に活用できる時代になっています。これらのテクノロジーに実際に触れ、実際の課題との関連性を想起し、何ができるかを考えます。



5-7週 「DX探究ラボ」

前週まで学んだ内容から、身の回りの課題の発見と、その解決のためのDX的要素を含むアイデアを、ごく簡単なものでよいので形にします。3年次から始まるゼミ・ラボ活動のプチ体験ができます。



8週 DXスタディーズ発表会

前週までの成果をプレゼンします。



1週目

2週目

3週目

4週目

5週目

6週目

7週目

8週目

パッケージによる自分で創る学びの形

創生学修コース

「21の領域学修科目パッケージ」から自分に合った専門分野を選択

2年次になると新潟大学の理・工・農・人文・法・経済科学の各学部が提供する「領域学修科目パッケージ（専門授業科目群）」の中から、自分の興味関心に合わせて専門領域を一つ選択し、課題解決に向けて軸となる専門性を修得します。

「領域学修科目パッケージ」内の授業は、当該パッケージを提供している学部で開講されているため、選択した各学部の学生と一緒に専門的な内容を学修していくことになります。



※各パッケージの概要や科目などについては、創生学部ホームページ掲載の「領域学修科目パッケージ案内」を参照してください。

DX共創コース

情報社会デザイン科学パッケージ

領域学修科目パッケージについて、DXスタディーズの「知る」ステップから一歩進み、DXのしくみや実装先を「理解する」ために必要な科目群である「情報社会デザイン科学パッケージ」を履修します。エンジニア関係の科目や経営・マネジメント関係の科目、また法や倫理、情報メディアなど、文理問わず求められるデータ・デジタル世界を取り巻く一連の内容を学修します。

履修イメージ

近藤 紫渚さん(1年) 創生学修コース



	月	火	水	木	金
1					
2					言語文化
3			フィールドスタディーズ		領域学修入門
4					
5					アソシエーションゼミ

相馬 花音さん(2年) 経営学領域学修科目パッケージ



	月	火	水	木	金	
1						
2						
3			入門ミクロ経済学		入門ミクロ経済学	
4		マーケティング論I	日本経済学入門	日本語学A	マーケティング論I	日本経済学
5		P.A.C.E	P.A.C.E	P.A.C.E	P.A.C.E	基礎ゼミIII

岸本 峻雅さん(3年) 生物資源科学・流域環境学領域学修科目パッケージ



	月	火	水	木	金
1			資源動物科学概論		
2		農地と水利用		農地と水利用	
3		野生植物生態学		野生動物生態学	
4					
5					

田島 日翔さん(4年) 知能情報システム領域学修科目パッケージ



	月	火	水	木	金
1					
2					
3			空欄はソリューションラボ(卒業研究に相当)の研究時間		情報社会学概論*
4					X-informatics概論*
5				プロジェクトマネジメント特論*	

※は大学院先取り履修:大学院に進学すれば正式に単位として認定される科目

神原 みゆうさん(1年) DX共創コース



	月	火	水	木	金
1		データサイエンス実証A	アカデミック英語入門R	アカデミック英語入門L	データサイエンス実証A
2		生物学基礎A		知能情報システム概論	生物学基礎A
3		文学E		人文社会科学入門	文学E
4		人文社会科学入門		メディアの記号論	
5		メディアの記号論	ベーシック数学ゼミ		アソシエーションゼミII

財部 真太郎さん(1年) DX共創コース



	月	火	水	木	金
1			アカデミック英語入門R	アカデミック英語入門L	
2		データサイエンス実証B		データサイエンス実証B	
3			中国語圏グローバル理解4	数学基礎B2	
4		佐渡学概論		佐渡学概論	
5			統計学基礎2		アソシエーションゼミII

プロジェクトゼミ・ソリューションラボ

プロジェクトゼミは3年次、ソリューションラボは4年次に履修する少人数の演習授業です。2年間かけて学部教員の指導のもとで、自らが選んだ課題解決プロジェクトに、多様な分野を専攻するゼミ仲間と議論しながら取り組みます。その成果を卒業論文として執筆・発表する経験を通して、課題解決の企画力や実践力を身につけます。

▶ 内田ゼミ・ラボ

社会学の方法を用いて、各自が関心をもつ社会問題にアプローチします。学部生が取り組むのに適している定性的なデータの収集と解釈を中心に置いています。

卒業論文一覧

- 自分の「好き」を貫くには
—「遺産型女子」ブームとその生き方に学ぶ
- 日韓アイドルにみる女性像の変化のきざし
—「ガルクラ」の台頭が指し示す未来
- 絵本に動物のキャラクターを採用することの効果
—ジェンダーの視点を中心に
- 「よい子」のための個性化言説
- 「更年期」の誕生
—「病気になるけれど苦しい「更年期」」とどのように向き合う?
- 二次創作を行う腐女子コミュニティの和平維持戦略
—解釈共同体を切り口にして

▶ 熊野ゼミ・ラボ

例えばフィンテック等、〇〇 x Tech. で表記される、いわゆる「クロステック」のテック側としてデジタルツールを用いた諸課題解決を実践的に行います。



▶ 小路ゼミ・ラボ

農林業や都市化など、ヒトの活動が生物多様性におよぼす影響について研究し、ヒトと自然の持続可能な関係のあり方を探っています。



▶ 並川ゼミ・ラボ

人を対象にアンケート調査やインタビュー、実験等を行ってデータを集め、そこから「人」や「社会」に関わる多様な課題にアプローチしていきます。



▶ 堀籠ゼミ・ラボ

ビジネスプランの作成やまちづくりプロジェクトの実施など、価値創造活動としての経営実践を通じて多岐にわたる地域社会の諸課題を探究しています。



▶ 澤邊ゼミ・ラボ

人材育成を軸に学校、地域、企業等との協働プロジェクトの開発と実践を通して、学生の汎用的能力の育成とともに新たな社会的価値の創出を目指します。



▶ 高橋ゼミ・ラボ

日常で思うヒトや動物の心の疑問について、動物行動学の視点から研究し、ヒト・動物の心の理解や、そこから見えるヒトと動物の共存を探究しています。



▶ 向山ゼミ・ラボ

共生と正義をテーマに、エビデンス・ベーストな規範理論的思考を養いながら、ローカルからグローバルまで多岐にわたる社会課題を探究します。



▶ 佐藤ゼミ・ラボ

幅広い分野にわたる公共政策や科学技術の動向について学んだうえで、メンバー相互の意見交換を重ねながら各自の社会課題の探求を進めています。



▶ 金子ゼミ・ラボ

天文学など、自然科学の量的なデータを中心に扱い、社会問題の解決や新たな価値の創造を目指しています。



▶ 西海ゼミ・ラボ

人を含む動物たちの活動の戦略的側面の分析の中から、新たな行動の合理性を導き出し、私たちの社会や考え方に対する示唆を創出します。



創生学部の卒業研究のテーマは、文理を問わず、多種多様です。一つのゼミ内に様々な専門を学ぶゼミ生がいて、お互いに刺激を与え合い学び合う中で、発展的でユニークな卒業論文をまとめます。

過去の研究テーマはこちら



卒業生の声

企業等への就職者



羽賀 来夏さん(新潟県出身)
社会文化学領域学修科目パッケージ
就職先/新潟県労働金庫

創生学部の魅力

創生学部の魅力は、自分の関心のある分野だけではなく、他の学生や先生方の専門分野などの幅広い分野についても学ぶ機会がある点だと思います。私自身、学部での学修を通して、「もっと知りたい」「自分で調べてみよう」と思うきっかけがたくさんありました。創生学部では、そうした経験を通して自分らしい学びを見つけることができると思います。ぜひ多くの分野に触れながら、楽しんで学修をしてほしいです。



菊地 友希乃さん(福島県出身)
心理・人間・メディア表現文化学領域学修科目パッケージ
就職先/福島市役所

創生学部への入学のきっかけは？

高校生の時に、福島県で起きた原発事故とそれに伴う風評被害について学び、これからの福島には「難しく感じてしまうことをわかりやすく伝える、通訳のような役割」を果たせる人材が必要だと感じました。理系も文系もどちらの知識も抵抗なく受け取り、理解できる下地を作るため、文理問わず様々な専攻を持つ学生・先生方と日常的に接することができる創生学部に魅力を感じました。

菅野 由空さん(福島県出身)
経営学領域学修科目パッケージ
就職先/All DIFFERENT株式会社

創生学部での学びがどう役に立っているか

社会へ幅広く興味を持ち、枠にとらわれず試行錯誤する姿勢が私は役立っています。この姿勢が身についた理由は2つあります。1つ目は入学直後に「自分の中に解決したい社会課題を1つ持ちなさい」と言うことを伝えられ、自分の興味に対して考えるきっかけがあったからです。2つ目は創生学部が社会課題に対して予想外の分野からのアプローチができる貴重な環境であったためです。様々な企業の課題を分析し、コンサルティング営業をしていくための考え方の下地に繋がっています。



田中 聡真さん(新潟県出身)
経済学領域学修科目パッケージ
就職先/新潟市役所

創生学部の学びが職場でどう活かしている？

フィールドスタディーズでの企業研修、多分野横断による幅広い視野の獲得、少人数環境での世代を超えた幅広いコミュニケーションなど、創生学部での希少な経験が公務員の業務に直結しており、創生学部で学べて良かったと日々実感しています。

在学中に自身の興味を再発見できることが、他の学部にはない強みだと思います。



佐藤 芽生さん(新潟県出身)
法学領域学修科目パッケージ
就職先/社会保険労務士法人あかつき

創生学部の学びが職場でどう活かしている？

私は創生学部で法学パッケージを選び、1・2年次のゼミ活動やフィールドスタディーズを通して、物事を多角的な角度で考え、解決方法を探る方法を学びました。

卒業後は接客業を経験し、今は労務のアウトソーシングやコンサルティングを行う法人で働いています。労務や働き方に関する問題は、必ず“人”が関わるからこそ、ひとつの見方だけでは解決にたどり着けません。そんなとき、創生学部で学んだ「多角的に考える習慣」や「現場で得た経験」が大きく生かされていると感じます。

大学や学部を選ぶと、進む道が決まってしまうんじゃないかと、不安を抱く人もいると思います。そんな方にこそ、創生学部での幅広い学びを通じて、自分の可能性を広げてほしいと思っています。

大学院進学者

新潟大学大学院自然科学研究科

加藤 樹さん(応用生命科学・食品科学領域学修科目パッケージ)

創生学部で学んだことが、大学院でどのように活かしているのか。

創生学部で学んだ、一つの課題に対して多角的な視野を持つという意識が大学院での研究に活かしています。私は現在食品化学の研究を行っていますが、化学的な研究では結果を出すだけでなく、得られた結果からどのようなことが考えられるか、今後の研究にどう活かせるかなど、視野を広く持ち多角的に見る意識を持つことで、研究をより深いものにすることができています。また、数年後のビジョンを明確にする学修も役立っています。大学院では、自身の研究と授業、就職活動などを両立しなければならぬため、スケジュール管理が大切です。どこまで研究を進めるか、どのような企業に就職したいかなど、将来を見据えて計画を立てることで充実した大学院生活を送ることができています。



早稲田大学法務研究科(2年短縮課程) 最高裁判所司法研修所 司法修習 終了

就職先/ベリーベスト法律事務所

鈴木 悠希さん

(法学領域学修科目パッケージ)



創生学部を目指す皆さんへ

創生学部の由来は、新潟大学の理念である「自律と創生」です。つまり新潟大学が目指すものを背負っているのがこの学部です。そして、「創生」という言葉は何かを新しく生み出すという意味です。皆さんの中で、創生学部は何をするかよくわからないというイメージがあるのならば、自分で自分の学びを「創生」しましょう。描くキャンパスライフ、学びの姿を自分自身で決めればよいのです。「ちゃんと勉強できるかな?」「中途半端な生活にならないかな?」と思っている方は心配しないでください。創生学部からでも最短コースで弁護士になっている卒業生がここにいます。安心して入学し、困った時には素晴らしい先生方に頼り、新潟大学の理念を実現する者として素敵な人生を歩んで行ってください。

主な進路先

1 公務員・公共法人等

- 関東信越国税局 ● 群馬県庁 ● 会津若松市
- 関東農政局 ● 富山県庁 ● 酒田市
- 国土交通省 ● 長野県庁 ● 塩尻市
- 北陸地方整備局 ● 新潟県庁 ● にかほ市
- 国土交通省 ● 秋田市 ● 氷見市
- 航空管制官 ● 宇都宮市
- 東京国税局 ● 国立大学法人等職員
- 東北農政局 ● 新潟県警察
- 新潟検疫所 ● 新潟県農業協同組合中央会
- 新潟労働局 ● 新潟みらい農業協同組合
- 農林水産省統計部

2 サービス業(医療・教育・観光・複合等)

- JR東日本新潟シテイクリエイト(株)
- (株)日本経営 ● (株)マイナビ

7 不動産業等

- アイエックス・ナレッジ(株) ● 大東建託パートナーズ(株) ● プロパティエージェント(株)

8 進学

- 新潟大学大学院自然科学研究科 電気情報工学専攻
- 新潟大学大学院自然科学研究科 環境科学専攻
- 新潟大学大学院自然科学研究科 材料生産システム専攻
- 新潟大学大学院自然科学研究科 生命・食料科学専攻
- 新潟大学大学院医歯学総合研究科 医科学専攻
- 新潟大学大学院現代社会文化研究科 現代文化専攻
- 北海道大学大学院工学院環境創生工学専攻
- 北海道大学大学院文学院人間科学専攻
- 東北大学大学院生命科学研究所生態発生適応科学専攻
- 筑波大学理工情報生命学術院システム情報工学研究群
- 東京大学大学院新領域創成科学研究科
- 一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科
- 長岡技術科学大学大学院工学研究科工学専攻
- 筑波先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科情報科学領域
- 国際教養大学専門職大学院グローバルコミュニケーション実践研究科
- 早稲田大学法務研究科(2年短縮課程)
- 広島大学大学院人間社会科学研究所教育科学専攻

3 運輸・情報通信・マスコミ等

- 新潟運輸(株) ● (株)日立製作所 ● (株)新潟日报社
- 東日本旅客鉄道(株) ● 富士通Japan(株) ● フラー(株)
- NTTアドバンステクノロジー(株) ● 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)
- (株)NTT東日本関信越 ● (株)Works Human Intelligence
- (株)ソリマチ技研 ● (株)TBSグロウティア
- (株)日立システムズ ● (株)NHKテクノロジーズ
- パワーサービス ● TIS東北(株)

4 金融・保険等

- 塩沢信用組合
- 新潟県信用組合
- 新潟県労働金庫
- 明治安田生命(相)
- 第四北越銀行

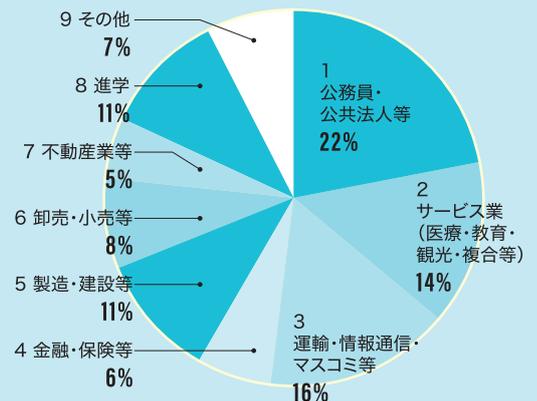
5 製造・建設等

- 小松オール工業(株) ● 清水建設(株)
- 三機工業(株) ● (株)福田組
- マツダ(株) ● (株)本間組
- 新発田建設(株) ● 北陸ガス(株)
- 北陸電力(株)

6 卸売・小売等

- アークランドサカモト(株)
- (株)アデランス
- (株)コメリ
- (株)星光堂薬局
- 東北アルフレッサ(株)
- 東洋水産(株)
- (株)新潟ケンペイ
- (株)新潟三越伊勢丹
- (株)ニトリ
- (株)ヨークベニマル
- マツモト産業(株)
- (株)ワールドインテック

進路状況



もっと知りたい! 創生学部

高校生のギモンに、先輩&先生がホソネで答えます。



創生学部では
どんな力が身につくの?



「データサイエンス」をはじめとして、一般教養から専門分野まで幅広く学べます。また、グループワークに力を入れていて課題発見力、問題解決力を身につけられるのも創生学部の特色。「学ぶ」のではなく、**みずから「学び」を作っていく学部**、とも言えます。創生学修コース、DX共創コース、どちらのコースも、多面的な思考や学際的な課題解決方法を探求していきます。



創生学部は、文系・理系
どちらの学部なんですか?



文系・理系にとらわれずに、さまざまな分野を学び、**課題に取り組む学部**です。入学後に自身が決めた課題に取り組む姿勢を大切にしています。高校生の時の選択が、将来の選択肢を狭めるのはもったいない! 文系で入学後に、理系の大学院へ進学した先輩もいます。入学後の学びを通して、自身の興味に挑戦していくあなたを創生学部は待っています。



どういった学び方をしていくんですか?



見つかった課題に取り組むとき、ひとりでは生まれぬアイデアも、仲間と協働することで見えてくる場合があります。こうした他者との協働には、コミュニケーション能力は欠かせません。創生学部では、このような能力を涵養することを目的しているため、グループワーク形式の講義を多く導入しています。グループワーク形式の講義は少人数教育で実施しているため、教員のサポートもあり、苦手な方でも協働力が高まるような設計がされています。



どんな専門領域を
学べるのでしょうか?



創生学修コースでは、2年次から21ある領域学修科目パッケージの中から1つを選び、専門性を高めていきます。創生学部のある五十嵐キャンパスには理学部・工学部・農学部・人文学部・法学部・経済科学部が集まっています。これらの学部で開講される授業を履修するので、他の専門性を学ぶ学部と同じ内容・レベルでの学修ができます。DX共創コースは、「情報社会デザイン科学パッケージ」を軸に、DXに特化した学修を進めて、デジタルデータに関する知識・技術の学びを深めます。



どうやって「課題」ってみつけるの?



課題は身近なところにあるものです。普段の生活の中でふと思う「なぜ?」「どうして?」という疑問に目を向けて、調べたり人に聞いたりする習慣を持つと、課題に気づけるでしょう。普段から、自身の興味関心の範囲に限らず、広い視野で「人・社会・自然」を観察してみてください。





創生学修コースとDX共創コース、
どちらを選んだらいいのかな…?

コースの選択は、**興味のあるアプローチの仕方**で決めることがよいと思います。社会で抱える課題を解決しよう、という創生学部理念はどちらのコースでも同じ。創生学修コースでは、課題と関連するさまざまな分野の知識を獲得することを軸とした学修を主体として進めています。DX共創コースは、DXやデジタル関連ツールの理解や活用を中心に学修を進め、社会課題の発見・解決や新たな価値の創造を目指していきます。社会課題の解決という点では、文理を越えて広い視野や観察眼を持つことが重要になるので、どちらのコースでも文系・理系を問わずじっくり学んでいくことができます。



自分のやりたいことが
みつからないのですが…

そんなあなたに創生学部はぴったり!授業の中でさまざまな課題やテーマを考えていきます。例えばフィールドスタディーズ、DXスタディーズでは、社会が抱える課題や、その解決手段になりうる方法を1年次で触れていきます。こうした中で自分がやりたいことが発見できるでしょう。だから、**入学時点でやりたいことがはっきりと決まっている必要はありません**。もちろん、最初からやりたいことが決まっている人もいろんな分野の知識を得て、自身の課題をより広く俯瞰し、深く探求できるようになります。ただし、与えられた課題をこなす受け身でなく、自分から積極的に動き、学ぶ姿勢が創生学部では大事です。



創生学部に入って
よかったことは?

いろんな分野の知識を得ることができて幅が広がりました。グループワークを通じて多面的な思考や学際的な課題解決方法が身についたと思います。少人数の学部なので、同級生や先輩、教員とも距離が近く、それでいて異なる分野や考えを持つ人々と協働しながら課題を見つけたり、その解決に向けて努力することができています。



高校生のみなさんへ

～これからの時代と創生学部～

創生学部は、理系・文系の枠を超え、幅広い視点で社会課題に取り組みながら学修を進める学部です。決められたカリキュラムではなく、自ら学びの方向性を考え、興味・関心に基づいた探求を深めます。グループワークを通じて、課題発見力や協働力、コミュニケーション力も磨き、実社会で生きる力を養います。

2025年度からは「創生学修コース」と「DX共創コース」の2コース体制となりました。両コースの学生がそれぞれのアプローチで学びを進めながら、社会課題に取り組んでいます。そして、多様な専門性を持つ教員が、その挑戦をサポートしています。

いま日本は、人口減少・少子高齢化、AIの進化と普及、国際環境の変化など、急速な変革の時代を迎えています。社会課題も日々変化し、複雑化しており、そうした課題の本質と構造を捉え、社会を動かしていける人材が求められています。創生学部での学修を通して、そのような次代を切り開く力を仲間とともに是非つかみ取ってください。

創生学部長 佐藤 靖

入試情報

創生学部では、一般選抜(前期日程)及び総合型選抜を実施します。なお、入試にかかる最新情報は、新潟大学ホームページにてお知らせしております。変更等が生じることもありますので、適宜ご確認ください。
 新潟大学ホームページ 学部入試のページ <https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/>



課程	コース	募集人員	前期日程		総合型選抜	
			理系型	文系型	理系科目選択型	文系科目選択型
創生学修課程	創生学修コース	50人	30人		10人	10人
	DX共創コース	20人	15人		5人	
合計		70人	45人		25人	

▶ 令和9年度 一般選抜(前期日程)

コース	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報	配点合計	
創生学修コース・DX共創コース	理系型	国数 理外 地歴・公民 (※1) 情	「国語」必須 「数Ⅰ、数A」必須 「数Ⅱ、数B、数C」必須 「物」、 「化」、 「生」、 「地学」 から2 「英」、 「独」、 「仏」、 「中」、 「韓」 から1 「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」、 (※1) 「地総/歴総/公」、 「公、倫」、 「公、政・経」 から1 「情報Ⅰ」 必須 (6教科8科目)	国 数 外	現代の国語・論理国語 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C 英(英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ 及び論理・表現Ⅰ～Ⅲ)	から2	共通テスト	100	100		200	200	150	100	850
							個別学力検査	(200)		(200)		(200)			
	計	100 (200)	100		200 (200)	200	150 (200)	100	1250						
	文系型	国数 理外 地歴・公民 (※2) 地歴・公民 (※1※3) 情	「国語」必須 「数Ⅰ、数A」 から1 「数Ⅱ、数B、数C」必須 「物基/化基/生基/地基」、 「物」、 「化」、 「生」、 「地学」 から1 「英」、 「独」、 「仏」、 「中」、 「韓」 から1 ①「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」 から1 ②「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」、 (※1※3) 「地総/歴総/公」、 「公、倫」、 「公、政・経」 から1 「情報Ⅰ」 必須 (6教科8科目)又は(7教科8科目)	国 数 外	現代の国語・論理国語 数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B・数C 英(英語コミュニケーションⅠ～Ⅲ 及び論理・表現Ⅰ～Ⅲ)	から2	共通テスト	200	200		100	100	150	100	850
個別学力検査							(200)		(200)		(200)				400
計	200 (200)	200		100 (200)	100	150 (200)	100	1250							

- ※1・「地総/歴総/公」を選択する場合は、3つの出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」、「公共」)のうち、2つを選択解答すること。
- ※2・「物基/化基/生基/地基」については、4つの出題範囲(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」)のうち、2つを選択解答すること。
- ※3・②の選択は、①で選択した科目以外から行うこと。
- ・②で「地総/歴総/公」を選択する者は、①で選択解答した科目と同一名称を含む出題範囲を選択解答することはできない。

▶ 令和9年度 総合型選抜

コース	区分	大学入学共通テスト利用教科・科目		本学が実施する試験等	試験の区分	大学入学共通テスト				本学が実施する試験等			配点合計			
		教科	科目名等			国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	情報		課題レポート	面接	書類審査
創生学修コース	理系科目選択型	数 理外 理情 情	「数Ⅰ、数A」必須 「数Ⅱ、数B、数C」必須 「英」、 「独」、 「仏」、 「中」、 「韓」 から1 「物」、 「化」、 「生」、 「地学」 から1 「情報Ⅰ」 } から1 (3教科4科目)	講義に関する課題レポート 面接 書類審査	共通テスト				200	(100)	200	(100)				500
						本学が実施する試験等					400 (200×2課題)	200 書類審査含む	○	600		
	計				200	(100)	200	(100)	400	200	○	1100				
	文系科目選択型	国数 理外 地歴・公民 (※1) 情	「国語」必須 「数Ⅰ、数A」必須 「英」、 「独」、 「仏」、 「中」、 「韓」 から1 「地総、地探」、 「歴総、日探」、 「歴総、世探」、 「地総/歴総/公」 から1 「公、倫」、 「公、政・経」 から1 「情報Ⅰ」 } から1 (4教科4科目)	講義に関する課題レポート 面接 書類審査	共通テスト	100	(100)	100		200	(100)				500	
本学が実施する試験等										400 (200×2課題)	200 書類審査含む	○	600			
計	100	(100)	100		200	(100)	200	(100)	400	200	○	1100				
DX共創コース	理系科目選択型	数 理外 理情 情	「数Ⅰ、数A」必須 「数Ⅱ、数B、数C」必須 「英」、 「独」、 「仏」、 「中」、 「韓」 から1 「物」、 「化」、 「生」、 「地学」 から1 「情報Ⅰ」 } から1 (3教科4科目)	講義に関する課題レポート 面接 書類審査	共通テスト				200	(100)	200	(100)				500
						本学が実施する試験等					400 (200×2課題)	200 書類審査含む	○	600		
	計				200	(100)	200	(100)	400	200	○	1100				

- ※1「地総/歴総/公」を選択する場合は、3つの出題範囲(「地理総合」、「歴史総合」、「公共」)のうち、2つを選択解答すること。
- ※2「○」は当該試験を課すことを示す

入試Q&A



創生学修コースとDX共創コースでの入試の違いは？



一般選抜では、創生学修コースとDX共創コースでの受験科目に違いはありません。そのため、理系型選択・文系型選択のどちらの受験者も同様の受験に取り組むことができます。また、入試の理系型・文系型によって、入学後の学修が縛られることはありません。理系型の入試で入学し、文系の領域を専門とすることもできますし、その逆も可能です。一方で、総合型選抜においては、大学入学共通テストの受験科目について、創生学修コースでは理系科目選択型・文系科目選択型の選択ができますが、DX共創コースでは、理系科目選択型のみになっていますのでご注意ください。



文転・理転は可能でしょうか？



創生学部は、文系・理系という枠組みを重視しておらず、入学後に自身が定める「課題」に取り組む姿勢を重視しています。高校生の時の選択で、将来の選択肢を狭めてしまうのはもったいないので、入学後の学びから自身の興味に挑んでいく姿勢をもって、積極的に臨んでください。もちろん、文転・理転には、高い学修意欲と努力が求められますが、その覚悟さえあれば十分に可能であり、**これまでに文系で入学後、理系の大学院へ進学した例など複数あります。**



創生学修コース・DX共創コースの選択は、**興味のあるアプローチの仕方**で選択するといっています(p3参照)。出願時にどちらか一方を選択いただき、入学後にコースを変更することはできません。ただし、一般選抜の場合は、**創生学修コースとDX共創コースに順位を付けて出願することが可能です。**一方で、総合型選抜は本来的には自己推薦であり、どちらかのコースを専願として出願していただきます。



創生学修コースとDX共創コースのどちらにするか悩むのですが…



両コースに共通する点は多いですが、創生学修コースでは、多様な他者と協働して課題解決を主導するリーダーとして活躍する人材の創出を目指し、DX共創コースでは他者との協働からDX社会へと変革するリーダーとして活躍する人材育成を目指しています。学びのアプローチは異なりますが、最終的に社会を牽引する人材育成を目指しています。これまでの創生学部の「卒業生の主な進路先」とおり(p15参照)、**創生学部での学びから、多様な視点での課題発見・解決スキルを修得した学生たちは、多様な分野で活躍しております。**



各コースの想定する卒業後の進路について教えてください。



数学や理系科目が弱くてもDX共創コースでやっていける？

データやデジタルの世界に興味関心があり、新しいこと、未知の世界への好奇心があれば学修していくことは可能です。入学後は数学のリメディアル科目(導入的内容を行う科目)があり、教員がサポートしながら学生同士で数IIIの内容を中心に学び合う「ベーシック数学ゼミ」も開講します。DX共創コースでデータやデジタルに興味があるけど数学が苦手という方にも対応できる体制は整えられていますのでご安心ください。また、創生学部の入試では数IIIを受験科目としておりません。**受験時の区分によって入学後の学修が変わることはありませんので、得意な科目により、理系型、文系型の選択をして受験してください。**なお、総合型選抜については、DX共創コースは理系科目選択型のみです。



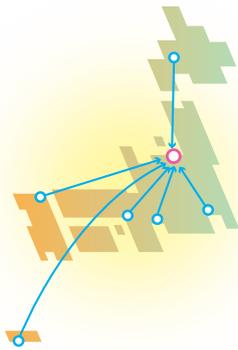
大学院への進学も可能ですか？



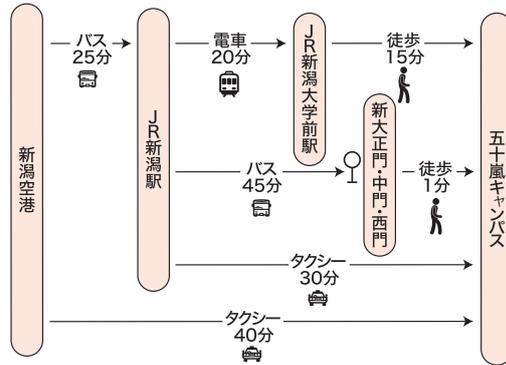
どちらのコースにおいても、**大学院進学は歓迎します。**領域学修科目パッケージやゼミ・ラボで学んだ専門領域に合わせて、新潟大学もしくは他大学の大学院へと進学することができます。「卒業生の声(p15参照)」にあるとおり、これまでも多数の進学実績があります。特に、DX共創コースについては、新潟大学大学院で引き続き学ぶことができるプログラムがありますので、大学院に進学してよりスキルを高めることが可能です。



アクセス ACCESS



札幌	飛行機	75分	新潟市
名古屋	飛行機	60分	
大阪	飛行機	60分	
福岡	飛行機	100分	
沖縄	飛行機	145分	
東京	新幹線 高速道路	120分 4時間	



創生の道アーカイブ
卒業生が語る — 新潟大学創生学部



創生学部卒業生の活躍ぶりを
動画でご紹介します!



新潟大学創生学部の教員による
ミニ講義



本学教員のわくわくする
学問を紹介します!
教員の講義を公開中!



真の強さを学ぶ。
新潟大学
NIIGATA UNIVERSITY

新潟大学創生学部

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
TEL 025-262-6998(創生学部学務係)
URL <https://create.niigata-u.ac.jp>

最新の情報は
WEBサイトへ



公式Instagramも
やっています!



@SOUSEI.NIIGATAUNIVERSITY

2026年4月発行

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。